

## 1980年 ICIDH\*（国際障害分類）をWHOが発表

\*International Classification of Impairments, Disabilities and Handicaps



## 2001年 ICF\*（国際生活機能分類）をWHOが採択

- ・ICIDH改訂版としてWHO総会にて採択
- ・「環境因子」が新たに追加

\*International classification of Functions, Disability and Health



## 2002年 ICF日本語版発行



## 2006年 ICF専門委員会を社会保障審議会統計分科会の下に設置

- ・2020年4月迄に計20回開催



## 2010年 「第1回ICFシンポジウム」を開催

- ・2021年2月迄に、ほぼ毎年度実施（計9回）



## 2018年 ICD-11\*の公表。ICFの一部の項目が導入

（6月）

\*International Statistical Classification of Diseases and Related Health Problems, Eleventh Revision



## 2019年 第19回ICF専門委員会において、現場レベルにおけるICFの一層の普及を目的とした「生活機能分類普及推進検討ワーキンググループ（WG）」の設置を決定

（3月）

## （5月） ICD-11をWHOが採択

- ・ICD-11の補助チャプター（第V章）に、ICFの考えを導入



## 2021年 生活機能分類普及推進検討WGの成果報告を取りまとめ

（2月）